

幡多の太陽

令和3年1月25日 第20号

【特集】児童1人に1台の端末が届いています！

12月に全国的にコロナ感染者が増え、高知県でも一時は特別警戒レベルとなりました。1月になり、やや減少となったものの、最近では高知市内の高等学校の生徒の感染が確認され、感染拡大が懸念されています。

これからの社会を生きていくためには、プログラミング学習・プログラミング的思考が必要であるということで、学校教育の中でも今年度よりプログラミング学習に取り組んでいます。さらに昨年の3～4月に実施された臨時休校措置による学力低下の懸念等もあり、その解決策の一つとして「オンライン」が脚光を浴びることとなりました。「オンライン学習」「オンライン授業」「オンライン会議」・・・これらを実施するためには、端末機器が必要です。それも、オンライン授業や学校からの連絡、その他にも児童と学校との双方向のやり取りなどがあるわけですから端末は一人に一台が必要となります。社会のこのような流れを受け、コロナ禍の終息がすぐには望めない、またこれからの社会生活を営んでいくにあたり必要とされるため、高知県でも早急に「児童・生徒一人一台端末」の整備を進める必要に迫られました。

1月になり、幡陽小学校にも端末が届きました。片手で持ってもう一方の手で操作するというようなものではなく、机の上などに置いた状態で使用するタイプのものです。クロムブックと言います。こういうのを目の当たりにすると時代の変化を感じます。

これを使ってどのようなことができるのか、少し大まかではありますが説明し

学校に届いている一人一台端末を上から写したところです。大きさが分かるように横に筆箱を置いています。少し大きいので机の上での扱いが大変かもしれません。

端末というと、iPad(アイパッド)やスマホをイメージする方も多いと思いますが、イメージとしてはノートパソコンのミニ版という感じですか。タッチパネルです。



ます。高知県では、オンラインで協働学習を支援するツールとして、Google社が提供する「G Suite for Education」を導入することとしています。このツールを使うことで、レポートなどの文書作成、発表資料の作成、表やグラフの作成、ビデオ通話などができます。また、端末の画面上で一人ひとりの意見や考えをクラス全員がリアルタイムで共有できたり、グループ学習で相互に意見を書き込み、共同編集で資料を作成したり、教室にいながら校外との交流がビデオ通話機能でできるようになります。その他に、課題の作成から(宿題プリントを作るような感覚)、配布、取り組み状況の把握、コメントをつけての返却、成績の管理ができ、3～4月のようなコロナ感染症のための休校になった場合でも、画面を通して児童の健康状態の把握や課題の配布・回収、オンライン授業ができるようになるということです。

ただ、この端末を先述のように活用できるようになるためには、ネット環境が整備されていなければならず、また、それを使いこなすスキルも身につける必要があります。今の幡陽小学校は、光回線ではありませんし、WiFiも未設置な状況です。土佐清水市教育委員会も早急に整備に取りかかってくれているのですが、県内全域で3月までにどこも整備しなければならないため、なかなか工事が進まないというのが現状です。幡陽小学校では、2月初旬に光回線になり、中旬にはWiFiが設置される予定になっています。それから、端末を使うためのスキル等、活用に向けての準備、指導が始まります。したがって、本格的な活用は、来年度の4月からになると思います。

しかしながら、問題があります。学校と家庭(持ち帰った場合)が双方向の通信をするためには、家庭もネット環境が整備されていなければこの端末が活用できません。学校、家庭のネット環境について土佐清水市教育委員会も一生懸命考えてくれています。4月からすぐに…とはいかないかもしれませんが、問題を解決し、「G Suite for Education」がフルに活用できるような環境整備をしていただければと思います。

なお、ここで説明した「G Suite for Education」を使えるようにするためには使用者(教師、児童)のGoogleアカウントを登録する必要があります。従って、保護者の皆様には先日、児童のアカウント登録の承諾書をとらせていただきました。ご協力ありがとうございました。ログインするためには、のちに振り分けられ配布されるID、パスワードが必要となります。それについては、振り分けられたID、パスワードが届きましたら、説明いたします。

4月からは、こういう感じで行われる授業もあるということになるでしょう。教科書やノートの使用についても工夫がいるでしょう。時代の変化を感じます。これは、イメージ写真です。



